

目標達成計画

事業所名 グループホームゆう

作成日 : 平成 25年 11月 25日

評価結果

市町提出日 : 平成 25年 11月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	プラン作成からモニタリングはできているものの、評価、再アセスメント、プランの変更に至る一連の流れが確立できていない。	プラン作成からモニタリング、評価、再アセスメント、プランの変更を一連の流れの中で職員全員が協力し取り組める仕組みを確立する。	ミーティング内にモニタリングを実施していたが、別日でケアカンファレンスを設定することにより集中してプランに関する話し合いを行う。	6 か月
2	35	夜間想定消防訓練が実施できていない。	継続的な夜間想定消防訓練の実施。	消防署、役場、他施設等に夜間想定訓練の助言をもらい、訓練要領を作成し訓練を実行する。	12 か月
3	4	運営推進会議の参加者及び内容に偏りがある。	老人会長、自治会長、日頃参加の難しいご家族様にも参加していただけるような会議にする。	時間帯を日中から夜間に変更したり、開催日を平日から土日に変更して関係各所に協力を願うなどの工夫をする。	12 か月
4	6	職員研修の内容が乏しく、回数も少ない。	内容を充実させた研修会を定期的を開催する。	新人研修時に身体拘束に関する事項を追加する。研修の年間スケジュールを作成し参加を募る。また、外部研修を積極的に取り入れる。	12 か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。